

制 酸 剤

日本薬局方

炭酸水素ナトリウム

Sodium Bicarbonate

炭酸水素ナトリウム「ヤクハン」

500g

(01)14987322131298

4 987322 131291

製造販売元

ヤクハン製薬株式会社

北海道北広島市北の里27番地
TEL&FAX 011-373-1097

日本標準商品分類番号	872344
承認番号等	16000AMZ04360000
薬価収載	1985年10月
販売開始	1985年10月
再評価結果	1980年3月
<貯法> 気密容器	

2008年6月改訂（新バーコード表示に伴う改訂等）

【禁 忌】（次の患者には投与しないこと）
（経 口）
ナトリウム摂取制限を受けている患者（高ナトリウム血症、浮腫、妊娠中毒症等）【ナトリウムの貯留増加により症状が悪化するおそれがある。】

【組成・性状】
1. 組 成
本品1g中、日局炭酸水素ナトリウム（NaHCO₃）1gを含む。
2. 製剤の性状
本品は白色の結晶又は結晶性の粉末で、においはなく、特異な塩味がある。

効能・効果	用法・用量
下記疾患における制酸作用と症状の改善 胃・十二指腸潰瘍 胃炎（急・慢性胃炎、薬剤性胃炎を含む） 上部消化管機能異常（神経性食思不振、いわゆる胃下垂症、胃酸過多症を含む） アストロシスの改善 尿酸排泄の促進と痛風発作の予防	炭酸水素ナトリウムとして、通常成人1日3～5gを数回に分割経口投与する。 なお、年齢、症状により適宜増減する。 1回量1～2%液100mLを1日数回含嗽、吸入に用いる。 なお、年齢、症状により適宜増減する。
上気道炎の補助療法（粘液溶解）	

（右に続く）

炭酸水素ナトリウム

日本薬局方

制 酸 剤

開 封 年 月

製造
年月

（重 曹）

炭酸水素ナトリウム「ヤクハン」

【使用上の注意】
（経 口）

1. 慎重投与（次の患者には慎重に投与すること）
（1）重篤な消化性潰瘍のある患者【胃酸の二次的分泌物（リバウンド現象）により症状が悪化するおそれがある。】
（2）腎障害のある患者【ナトリウムの貯留により症状が悪化するおそれがある。】
（3）心機能障害のある患者【ナトリウムの貯留により症状が悪化するおそれがある。】
（4）肺機能障害のある患者【症状が悪化するおそれがある。】
（5）低クロル性アルカローシス等の電解質失調のある患者【症状が悪化するおそれがある。】

2. 相互作用
（1）併用禁忌（併用しないこと）

薬剤名	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
マンデル酸 ヘキサミン ウロナミン 腸溶錠	本剤はヘキサミンの効果を減弱させることがある。	ヘキサミンは酸性尿中でホルムアルデヒドとなり抗腫作用を発現するが、本剤は尿のpHを上昇させヘキサミンの効果を減弱させる。

（2）併用注意（併用に注意すること）
本剤は制酸作用等を有しているため、他の薬剤の吸収・排泄にも影響を与えることがある。

薬剤名	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
大量の牛乳 カルシウム 製剤	milk-alkali syndrome（高カルシウム血症、高窒素血症、アルカローシス等）があらわれるおそれがあるため、観察を十分に行い、危険因子：高カルシウム血症、代謝性アルカローシス、腎機能障害のある患者	機序：代謝性アルカローシスが持続することにより、尿管管でのカルシウム再吸収が増加する。

3. 副作用
本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

種類・頻度	0.1～5%未満	0.1%未満	頻度不明
消化器	胃部膨満	胃酸の二次的分泌（リバウンド現象）	――
代謝異常 [※]	――	――	アルカローシス、ナトリウム蓄積による浮腫等

注）観察を十分に行い、異常が認められた場合には、減量又は休薬等の適切な処置を行うこと。

4. 高齢者への投与
一般に高齢者では生理機能が低下しているので、減量するなど注意すること。

5. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与
ヒトにおける報告はないが、慢性的な使用は全身性アルカローシスになるおそれがある。また、ナトリウム貯留により浮腫や体重増加のおそれがあるので、治療上の有益性が危険性を上まわるか否かを考慮すること。母乳中の移行については不明。

6. 臨床検査結果に及ぼす影響
胃酸分泌試験において、ペントガストリンやヒスタミンの効果に拮抗するので、検査日の朝は服用しないほうが良い。また、全身及び尿のpH値を変化させるおそれがある。

（右に続く）

【取扱上の注意】

配合変化：重金属、アルカリ土類金属塩、石灰水、多くのアルカロイド塩、アクリノールと配合すると水溶液では沈殿する。また酸類、酸性物質とは中和して、互いに変化を起こす。ヒヨスチアミン、その他生薬製剤では分解を起したり、原料に由来する酸性物質などが反応を起こすこともある。アスピリン、ジギタリス製剤、抱水クロラールとは湿潤を、クエン酸ナトリウムとは条件によって湿潤を、還元鉄、サリチル酸ナトリウム、タンニン酸とは変色を、フェノバリン、硫酸鉄とは条件によって変色を起こす。

炭酸水素ナトリウム

「ヤクハン」

330138F

